

# 「茨城しぐさ」活動の手引き



特定非営利活動法人

ひと・まちなっとわーく



# 目 次



|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 1 「茨城しぐさ」とは .....             | 1  |
| 2 学校としての活動取り組みマニュアル例 .....    | 2  |
| 3 PTAとしての活動取り組みマニュアル例 .....   | 3  |
| 4 企業・団体としての活動取り組みマニュアル例 ..... | 4  |
| 5 実践事例                        |    |
| ① 保育所・幼稚園（おさな子しぐさ） .....      | 5  |
| ② 小学校（下吉しぐさ） .....            | 6  |
| ③ 中学校 例1（谷東しぐさ） .....         | 7  |
| 中学校 例2（二中しぐさ） .....           | 8  |
| 中学校 例3（笠中しぐさ） .....           | 9  |
| ④ 高等学校（水戸女子 style） .....      | 10 |
| ⑤ 地域団体・企業 例1（あきないしぐさ） .....   | 11 |
| 例2（なごみしぐさ） .....              | 12 |
| 例3（あいさつしぐさ） .....             | 13 |
| 例4（写真しぐさ） .....               | 14 |
| 6 「茨城しぐさ」運動実践団体一覧 .....       | 15 |

あとがき



# はじめに

## 『茨城しぐさ』とは

「茨城しぐさ」は、江戸時代の町人が確立していった「相互扶助」や「共生」の精神、「してもされても気持ちよい行い」を現代にも取り入れていこうという考えから始まっています。

「しぐさ」は各人の人格からにじみ出る行為だと思われます。度量の狭い人は自分のことしか考えられませんから、「思いやりのある行いや言葉」を使うことができません。心に余裕のある、節度ある行いができる人だけが相手を尊ぶ行いや言葉かけができるものだと思います。

子どもたちには、どのようにすれば「相手も自分も、そして周りの人も楽しい生活」を送ることができるか。そのための行動や言葉使いはどうあったらよいかを考えてもらい、実践への方法を探ってってもらいたいと考えます。

大人には、自分たちの身の回りで行われている行為や言葉を振り返り、よりよい社会（地域社会や会社などの共同体等）づくりの方策を考え実践してほしいと思います。

「茨城しぐさ」は道徳的な規準であって、法律や校則のように「〇〇でなければならない」というような規制をかけるものではなく、あくまでも各人・各団体のより良い人格や環境を醸成していこうとするものです。

個人や団体が「してもされても気持ちよい」行いや言葉かけを実行することにより地域や学校・会社等が、ひとりひとりが所属する家庭が、ひいては茨城県や日本の国が、より住みやすいものとなることを願い、NPO法人ひと・まちねっとわーくは「茨城しぐさ」運動を提唱し推進していきます。

各学校（園）や、地域団体、企業等がそれぞれに作った「〇〇しぐさ」を総称して「茨城しぐさ」と呼んでいます。

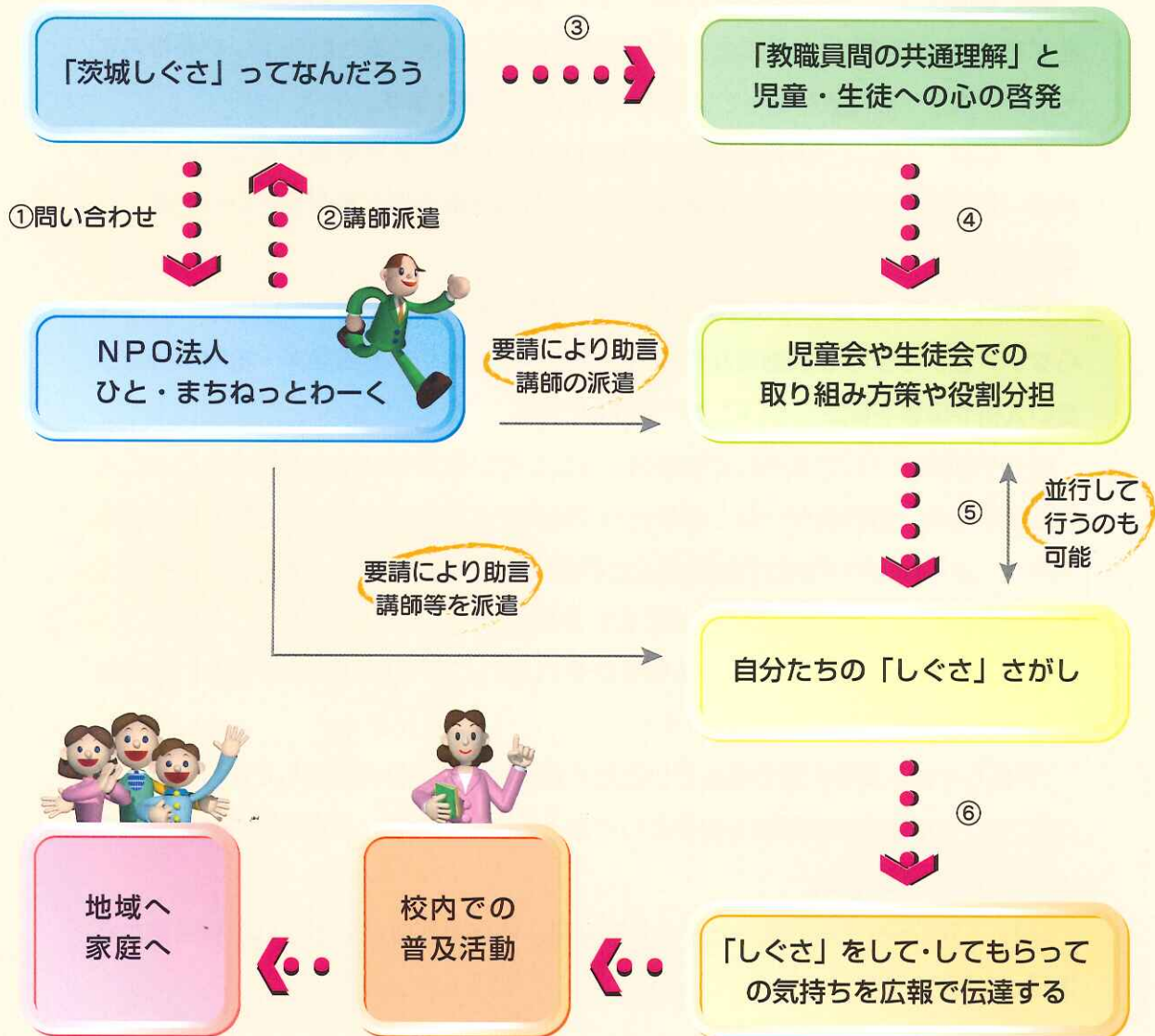
「茨城しぐさ」運動に取り組んでいただく道標として、既に実践しております学校（園）や、各種団体の活動例を冊子としてまとめましたので、活動推進の参考にしていただければ幸いです。

なお、この手引きに記載されている内容は、各実施団体から出された報告書から抜粋したものです。

## 〈学校としての活動取組の例〉

- 児童・生徒に規範意識を高めたい
- 親子が話し合える、共通話題を提供できないか
- 児童会・生徒会として取り組む課題が希薄になっている
- 子どもたちに「思いやりの心」を育て、「自己中心的な考えをなくす」には？
- 道徳の教材として取り組む題材がほしい 等々

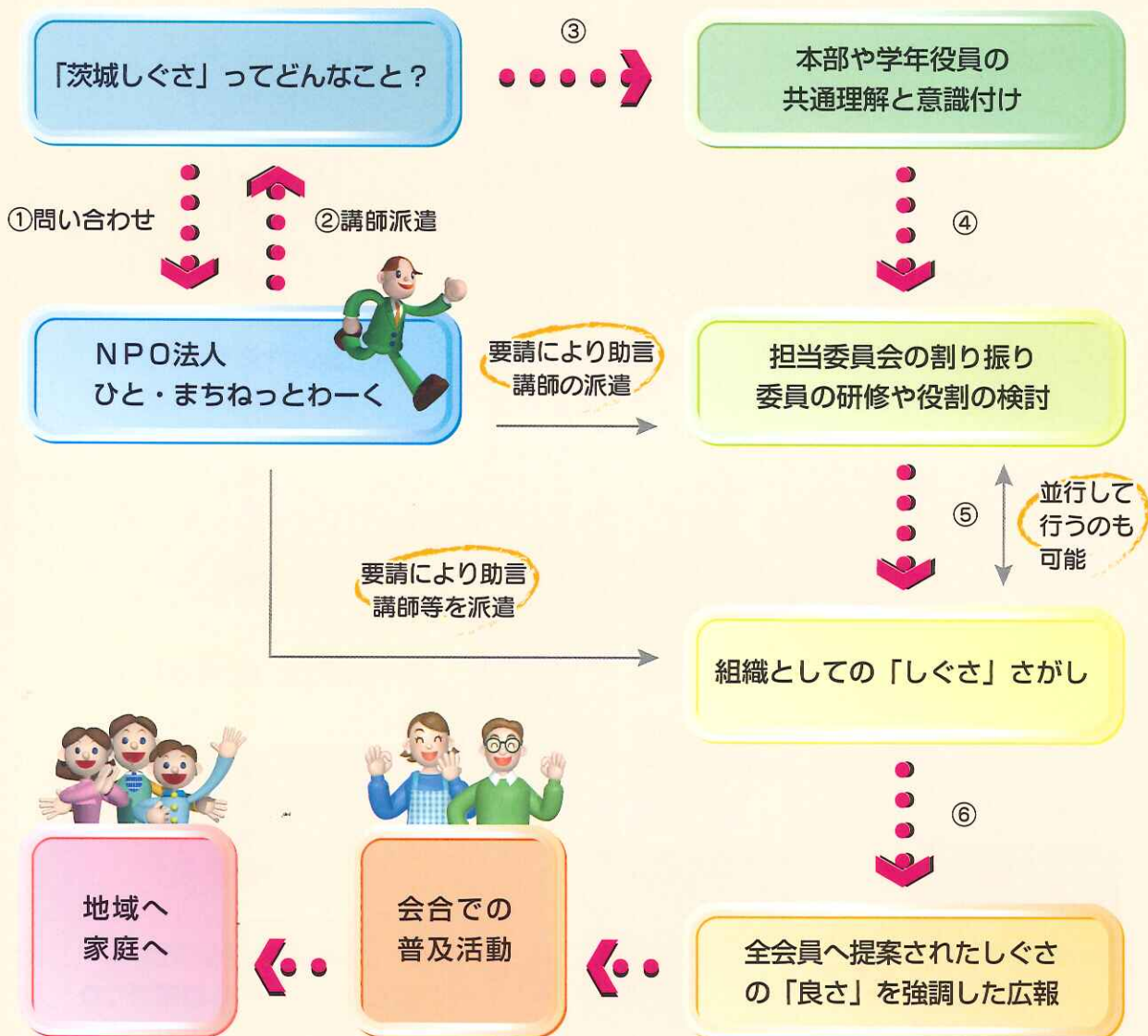
「茨城しぐさ」に取り組んでみてはいかがでしょうか。



## 〈PTAとしての活動取組の例〉

- PTA活動に何か目玉を持たせたいとき
- 思いやりのある子どもたちの集団を育成したい、と考えたとき
- 本当に子どもたちに身につけさせなければならないことって、なに？という疑問をもったとき
- 保護者が興味を持ってPTA活動に参加するようにしたいと、思ったとき
- PTAとして全体で取り組む課題がほしいなあ、と感じたとき 等々

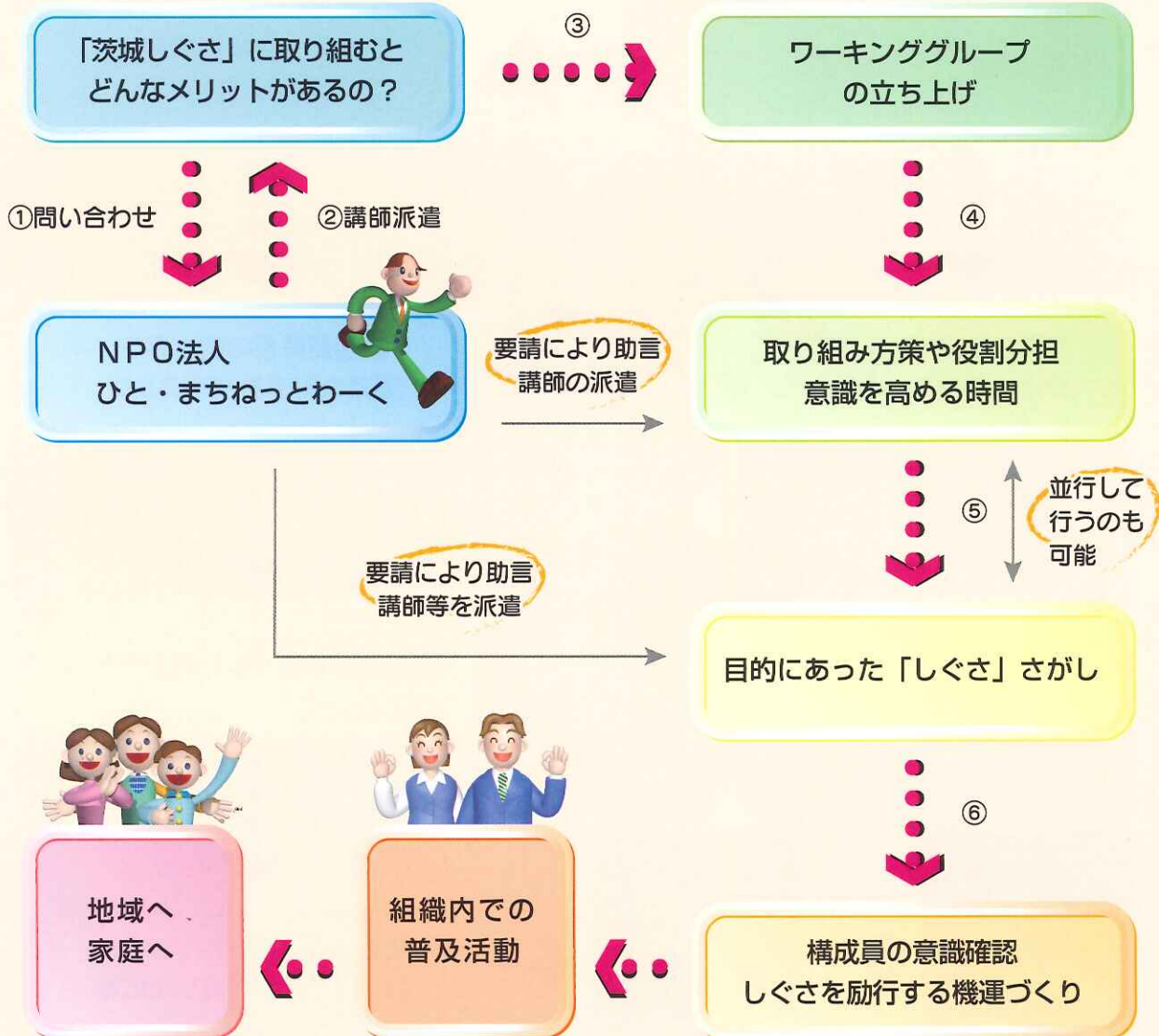
「茨城しぐさ」運動を取り入れてみてはどうでしょうか。



## 〈企業・団体としての活動取組の例〉

- 和んだ職場雰囲気になりたい
- 接客マナーを向上させたい。ひいては売上向上に結び付けたい
- ジェネレーションギャップを狭めて楽しいグループにしたい
- 地域社会に貢献するような活動に取り組みたい 等々

「茨城しぐさ」に取り組んでみてはいかがでしょうか。



## 「おさな子しぐさ」



### 《活動について》

昨年度は、あいさつ運動を中心に基本的な生活習慣を身につけさせようと試みました。生活の中でよいことやいけないことの区別を理解させるために、「紙芝居〇×クイズ」で具体的に指導を実践してきました。

本年度も昨年の活動を引き継ぎ、次のような子どもたちに身につけさせたい項目をはっきりさせて、さらなる向上をめざして取り組んでいます。

トイレのスリッパならべ

- ・ 大きな声であいさつをしましょう。
- ・ 大きな声で返事をしましょう。
- ・ 目を見て話を聞きましょう。
- ・ トイレでは、おさないできちんとならびましょう。

### 《成果と今後》

保護者も、子どもには、「思いやり」「やさしさ」の心を持ってほしいことや、「親の一所懸命働いている姿」を見てほしいとの希望も多く寄せられている。したがって、保護者とともに同じ目線で子どもたちにかかわることができるので職員も思いっきり仕事ができると喜んでいます。

昨年度に増して、笑顔であいさつできる子どもたちが増えているのは素晴らしいことだと実感しています。”

これからも、「茨城しぐさ」運動の一つとして、私たち職員一同、子どもたち、保護者、地域の方々とのかかわりの中で、「おさな子しぐさ」を継続実践していくつもりです。



## 「下吉しぐさ」

### 《活動について》

4年生以上の児童全員が「下吉しぐさ実行委員」となり、学期ごとに気持ちよく学校生活を送るための活動内容や重点目標を決めて、「下吉しぐさ」の徹底に全校挙げて取り組んでいる。

#### 【1学期】

##### 「下吉っ子 言葉づかいに気をつけよう」

「チクチク言葉を言わないようにしよう」を合言葉に、人を傷つける言葉や下品なことは言わないようにすることを目標に、各学級で話し合いを取り入れながら取り組んできた。

#### 【2学期】

##### 「下吉っ子 服装のみだれは心のみだれ」

名札や清掃時のエプロン、三角巾の着け忘れが増えてきたことから、「服装のみだれは心のみだれ」を合い言葉に取り組んだ。下吉しぐさ実行委員が給食時に呼びかけたり、ポスターを作成し掲示したりするなど、児童が中心になって呼びかけてしぐさを広めた結果、意識の向上が見られた。

#### 【3学期】

##### 「下吉っ子 人より先に さわやかあいさつ」

自分から進んで気持ちよいあいさつができることを目標に取り組んだ。ポスターも実行委員が作成して教室や廊下に掲示したり、各学級を回り呼びかけたりするなど、児童が主体的に活動する姿が見られた。

その結果、登下校の際のあいさつの声も大きくなり、進んであいさつをする姿が見られるようになってきた。



### 《成果と今後》

4年生以上の児童が必ず全員「下吉しぐさ実行委員」となって気持ちよく生活していくにはどうすればよいかを考え活動するため、ひとりひとりが意識して行動することができるようになってきている。今後も引き続き、児童の主体的な活動を支援していくことで、「下吉しぐさ」を広めていきたい。



実行委員会議



## 「谷東しぐさ」

「谷東しぐさ」とは、ルールでないということ。この運動に取り組み始めて、職員がまず混乱したのはこの点であった。いろいろなしぐさを作れば作るほどルールが増えてしまい、生徒も教師も生活が窮屈になるのではないかと考えたからである。

しかし、これは職員が「江戸しぐさ」について学んでいくうちに、誤りであることが分かった。「谷東しぐさ」は、できることから自主的に取り組もう、実践の輪を広げようという実践運動なのだ。

これは教師の日ごろ行っている「ルールの指導」とは少し異なるものである。初めは戸惑いがあったが、この運動の狙いを理解し、生徒とともに、むしろ楽しみながら実践した職員の感覚の柔らかさが、中学校という現場にこの運動が受け入れられるためのベースになったのではないかと考える。

中学校でこの実践活動を取り入れるのであれば、教師主導で行うよりも、生徒会や学年・学級などの生徒活動を中心に展開するほうが適していると考えられる。それは、この運動が「全員よくやっているかどうか」という形よりも、「自主的に取り組もう」とする気持ちをまず大切に、互いの実践が響きあうようにして広まる実践運動だからである。



トイレの清掃

この運動は、「『谷東しぐさの決定版』とでもいうべきものを作り、それに従って全校で一斉に実践する」という性質のものではなく、生徒と教師が話し合い、皆の創意で作るものであり、付け加えや変更を重ねることによって次第に自分たちのものになり、愛着が増し、実践が進むものであろうということも分かってきた。

4か月足らずというわずかな期間であったにもかかわらず、この実践運動に参加したことで、谷田部東中生は、気遣いをしあうことの心地よさに気づいた。そして、人を思いやることの大切さにも、体験を通して気づくことができた。

「ちょっとした思いやりのしぐさ」を通して互いに感じる心地よさが、「今日も頑張ろう」という明るい気持ちにつながるこの実践運動は、今後とも生徒会活動の中心に取り入れていきたい活動である。

### 「谷東しぐさ」運動の計画

- ① 教師のプロジェクトチーム立ち上げ
- ② 生徒実行委員会（生徒会）立ち上げ
- ③ 長谷川幸介先生による講演
- ④ 学級活動での「谷東しぐさ」案検討
- ⑤ 学年中央委員会での「谷東しぐさ」案検討
- ⑥ 全校集会「広げよう谷東しぐさネットワーク」

## 「二中しぐさ」

本校では、「心豊かに たくましく 自ら学ぶ生徒の育成」を教育目標に掲げ、「学び・心・健康」の3つのプロジェクトを基盤として日々の教育実践をしている。

心のプロジェクトでは、「思いやりをもって、共に生きる生徒」を目指す生徒の姿とし、夢と希望をもちながらよりよく生きようとする態度の育成を図っている。

道徳の授業を通して「江戸しぐさ」という江戸の町の人々が異文化の大勢の人たちとよりよく幸せに生きるために生み出したしぐさに触れ、その根底に流れる「お互いの違いを認め合い、思いやりをもって、共に生きていこう」という考え方を感じ取らせた。この活動を土台として、生徒たちで考えて創り上げた那珂二中生独自のマナーが「二中しぐさ」である。

### 「二中しぐさ」の内容

#### 「場合言葉」

思いやりをもった言葉づかいをしよう

#### 「時守り」

相手の時間を無駄にせず、時間を守って生活しよう

#### 「直列つなぎ」

自転車の登下校は一列で走行しよう

#### 「黄金の左向き」

自転車を駐輪する時、ハンドルを左向きにすることで、仲間の駐車スペースを確保しよう。

#### 「右側歩行」

右側を歩くことで相手に迷惑をかけないようにしよう

#### 「ペコちゃんしぐさ」

ペコちゃんのように明るい笑顔であいさつしよう

#### 「清身統一」

服をきれいに清潔感を出そう

#### 「自授上手」

自ら進んで授業を受けよう

「二中しぐさ」を通して、以下のことに取り組んできた。

- ・ 思いやりや共生の気持ちをもって、学校生活を送る心情をはぐくむこと
- ・ 自治的活動の経験をつませること
- ・ 安心して学校生活を送れるための人間関係づくり、雰囲気づくりを進めること
- ・ ルールやマナーを守ろうとする生徒を育てること
- ・ 自分たちの学校を自分たちの手でよりよくしていると実感できること

### 《課題等》

今後「二中しぐさ」を実践していく中で、自治的活動の経験を積ませたい。また、相手に対してのちょっとした思いやりが垣間見られる「しぐさ」が生徒の間に定着し、さらにはその「しぐさ」ひとつひとつに自分への思いやりがあるということを実感しながら生活を送れるようにしたい。

ただ、ルールやマナー、きまりという意識を持たせてしまうと、単なる「押しつけ」となり、守らなければならないものとなってしまう。「しぐさ」であり、相手へのさりげない思いやりであることを忘れずに、本校の良き校風にしていきたいと考える。

## 「笠中しぐさ」

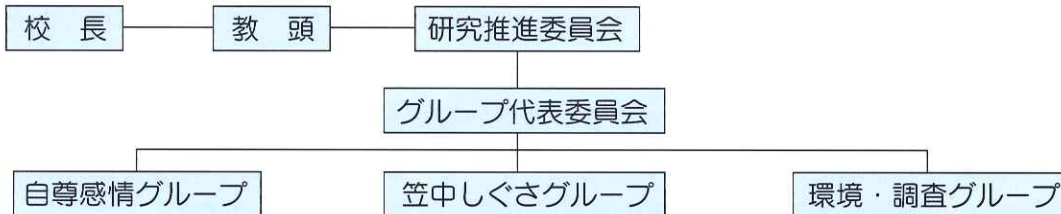
### 「思いやり深く、共に生きようとする生徒の育成」

— 自尊感情をはぐくむ道徳教育道と笠中しぐさ創りの実践化を通して —

#### 1 研究のねらい

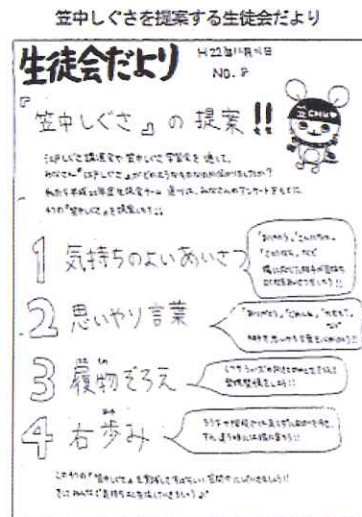
自尊感情をはぐくむ学校の教育活動全体を通じての道徳教育の充実を図ることにより、自分や周りの人を大切に作る心を育てるとともに、笠中しぐさ創りの実践化により規範行動を身につけさせることを通して、思いやり深く、共に生きようとする生徒の育成を目指します。

#### 2 研究組織



#### 3 実践の内容

- (1) 教職員の江戸しぐさについての共通理解
  - ①校内研修 「研究テーマの共通理解, 江戸しぐさ」
  - ②提案授業 2年2組学級活動「江戸しぐさに学ぶ」
- (2) 生徒及び保護者の実態調査 (アンケートの実施)
  - ア 生徒の自尊感情に関する5分野31項目のアンケートと分析
    - ・自己評価 ・自己受容 ・関係の中での自己
    - ・将来展望や自己決定 ・精神的強さ, 落ち着き
  - イ 保護者へのアンケートでは自分の子どもに対し「気になること」や「願い」を抽出
- (3) 生徒が自分で笠中しぐさについて考えることができるよう以下のような取り組みを行った
  - ①全校での江戸しぐさについての講演会の実施
  - ②学級・学年での話し合い
  - ③生徒会での話し合い
  - ④学校と家庭・地域との連携



#### 4 実践の成果

外部講師を招いての講演会や学年ごとの学習会を通し、江戸しぐさについての理解を深めることができ、お互いが気持ちよく生活するための笠中しぐさ創りの基礎を築くことができるとともに、1年生のスキー教室では宿泊所の方にきちんと挨拶ができたり生活態度をほめられることもできた。

## 「水戸女子 Style」



### 《校内生活における「水戸女子 Style」》

生徒たちが一番意識していた行動はお客様に対する挨拶でした。本校ではお客様に対して立ち止まって礼をさせることを指導項目の一つに掲げています。生徒たちはそれをどのように受け止めているのでしょうか。

- ・ 立ち止まるのは当たり前で、来られた方に安らいでもらえるように微笑みを忘れない。
- ・ やらされているのではなく、目に見えてできる感謝の気もちを込めて。
- ・ 目を見て挨拶、さらに笑顔で。
- ・ 立ち止まって挨拶ということよりも自然にそれができていることを意識している。

生徒たちは、指導項目に付加価値を加えて実践していることが確認できました。

また、本校のイメージをよくするために笑顔で挨拶という、有り難いコメントもありました。教員との挨拶では、気分が落ち込んでいても、明るい声であいさつする。若い先生にもきちんと敬語を使うなど彼女達の気遣いを感じることができたのです。

### 《校外生活における「水戸女子 Style」》

登下校時における回答が圧倒的でした。

- ・ 横断歩道で止まってくれた車に対して
  - (1) 心をこめてお辞儀をする
  - (2) ドライバーの目を見て礼をする
- ・ 電車、バス内で
  - (1) さりげなく席を譲る
  - (2) 荷物を席には置かない
  - (3) 人が乗ってきたら、妊婦や高齢者がいないか確認する
  - (4) 会話の音量を下げる
  - (5) 美しく座ることを意識する

他に、「携帯電話をいじらない」という回答があり、その理由が他の人に迷惑になるというだけではなく、美しいしぐさとは言えないと感じているのは心強い限りです。

### 「しぐさ」を支える「らしさ」

生徒達の行動の原動力となる「差異」を彼女達はどのように感じているのでしょうか。

あなたが感じている「水戸女子らしさ」とは？の質問に「周りの学校に流されないところ」「気づいたことはすぐに行動すること」「当たり前のことを当たり前に行うこと」というような回答が目立ちました。

## 「あきないしぐさ」



私たちは、常陸大宮市大宮地域の中心商店街で商売を営んでいる、2～3代目の20名で活動をしています。空き店舗も目立ち、人の往来も少なくなり、人々の関わり合いも希薄になった商店街を活性化し、にぎわいを取り戻すために、日夜努力をしています。

私たちのお客様は、常連さんがほとんどです。常連さんに対してはあいさつ言葉もスムーズに出ますが、初めてのお客様にはぎごちないこともあります。

そこで、「江戸しぐさ」の中にもある「九つことば」の世辞を取り入れ、「いらっしゃいませ 今日寒いですね」、「ありがとうございました またのお越しをお待ちしております」など、積極的に会話を取り入れる活動をしています。

そこで、活動を推進するために、あきない組の各店舗では、ポスターを掲示して取り組んでいくことにしました。

声をかけることによって、お客様に安心感を与え、常連さんが増え、集客効果を上げることができ、お客様が増えることによって、お客様同士のコミュニケーションの場を提供することができるようになります。

また、こういった取り組みが地域住民に広がり、地域の事故や犯罪防止にもつながっていくことを願っています。

私たちが行っている子どもたちの登校時間に合わせた清掃活動・声かけ運動は、「江戸しぐさ」の中にある六つ躰（むつしつけ）の、「して見せて言うて聞かせて させてみて 褒めてやらねば人は動か兒」の実践活動にぴったりと重なるようなものだと思っています。

子どもたちは、最初のうちは恥ずかしそうにしていたのですが、最近では、元気にあいさつができて、コミュニケーションがとれるようになりました。



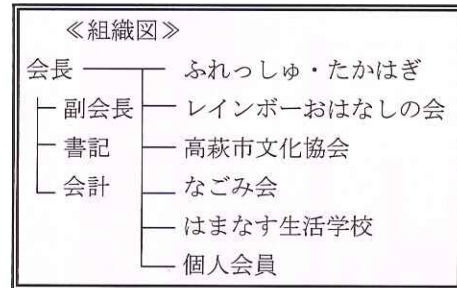
子ども見守り隊

空き店舗を利用して開いた駄菓子屋「あきない屋」にも、たくさんの子供たちが訪れます。一緒にゲームをしたり、将棋を指したりしていますが、時には悪いことをすることもあるので、その時には真剣に叱ったりもします。親に叱られるよりかなり効果があるようです。子どもたちはとてもびっくりしますが、次の日にはまた来てくれます。

## 「和みしぐさ」<sup>なご</sup>

高萩市ネットワーク「こころ」の前身は、「マイバック推奨推進ネットワーク」というレジ袋の削減を目的とした混合の団体です。

悪徳商法防止や環境問題に取り組む「ふれっしゅ・たかはぎ」。福祉関係で人形を使う「レインボーおはなしの会」。芸術関係の「高萩市文化協会」。高齢者大学卒業生の「なごみ会」。そして、くらし全般にかかわる「はまなす生活学校」の5団体と個人会員から構成されています。



### 《共通のねらい》

権利意識が強く他人の迷惑などお構いなし、自分の感情のままに行動する人が増加している昨今ゆえに、目標は「心にゆとりある生活を取り戻し、和やかな日々を過ごせる社会づくり」としました。

特に、子どもがゆとりある心を保つためには、まず家庭や学校、施設等から「思いやり」を発信してもらおうと考えました。人間は、活動し生きていくための食物が必要であり、一般的に「こころ」といわれている部分に『和み』が必要です。ちょっとしたことで、イライラして怒ったりするときは、「こころ」が何かを要求しているはずで、「心身ともに」という言葉があるくらい、心と体は健康でなければなりません。

人に優しくできるのは、自分自身が満たされている時だと考えます。そのためにも、自分自身を含めてほめることを、「和みしぐさ」の第一歩としました。思いやりや優しさ、ゆとりある心が持てるようになるための一つの施策として『1日に三回以上ほめましょう!』と考えました。他人にしてあげても、してもらっても心が温かくなります。

ほめる側も相手も顔がほころび、うれしい気持ちになるはずで、だから、自分を含めて誰かをほめます。具体的には、朝起きたら「おはよう、頑張れ、お利口なわたし」と自分自身を一回ほめ、次にごはんがおいしかったら「ありがとう。おいしかったよ」と感謝の気持ちを持ってほめます。最後に「今日一日頑張ったね、素晴らしいわたし」で三回になります。

### 《活動の実際》

- 市ならびに教育委員会との連携……市と教育委員会の後援を取り付ける。学校や民間団体への啓発活動に有効であると考えられる。
- 園・学校・PTAとの連携……教育委員会を通して各幼・小・中学校に「和みしぐさ」運動協力依頼。PTA 指導者研修会や校長会等での啓発と協力依頼。
- 各団体・市民への啓発活動……「和みしぐさ」チラシの配布や、公民館祭りや産業祭、県北生涯学習センターフェスティバルでのポスター掲示やチラシの配布。

## 「あいさつしぐさ」のすすめ

高萩市内の市民団体（高萩市ねっとわーく「こころ」）が「江戸しぐさ」に学ぶ「茨城しぐさ」を推進していることを知り、「江戸しぐさ」の心は当店が大切にしている顧客サービスの心と一致していると捉えました。特に目新しいことを進めるのではなく、当店が日ごろから取り組んでいる姿を一つの「しぐさ」として、意識的にその心をより前面に出していくことだと理解しました。

### 《ねらい》

心のこもったあいさつを基本にお客様に対応することによって、当店に親しみを持っていただくとともに、会社全体のイメージの高揚を図る。

- ① 職員としての心構えを再構築したい。
- ② お客さまへのおもてなしの心は、心からのあいさつから始まることをしっかり理解したい。
- ③ お客さまに喜んでもらえるマツダにしたい思いをしっかりと持てるようにしたい。
- ④ それぞれが知恵を出し合い、車離れも起きている現状をどう打開し、どうお客の心をつかむかを考えたい。

### 《活動の実際》

- ① 全体ミーティング  
毎月一回行い、営業や整備状況についての報告をもとに確認と共通理解を図っている。また、問題点、課題を取り上げて改善策等の意見を出し合い、店長から助言・指導をしている。この中でも「おもてなしの心」が基本にあることを確認する。
- ② 朝礼  
CSタイムとして毎日実施している。  
営業状況についての話と、作成した「8大接客用語」を、心を込めて大きな声で唱和している。常に自然と表現できるように努めている。

### 《今後の方向》

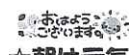
「おもてなしの心」を大切にお客さまに接することが最重要であると捉えて進めてきたが、まだまだお客さまの心をつかんでいないとは言えない。「あいさつしぐさ」を推進し、「おもてなしの心」でお客さまが気軽に立ち寄れる店にするため職員一同努力していきたい。

### 8大接客用語

※心を込めて大きな声で

- 1 いらっしゃいませ ようこそ
- 2 失礼します
- 3 恐れ入ります
- 4 かしこまりました
- 5 少々お待ちください
- 6 大変お待たせいたしました
- 7 申し訳ございません
- 8 ありがとうございます  
またどうぞおまちしております

当店では「挨拶しぐさ」を推進しております。



☆朝は元気良く明るい挨拶。



☆笑顔でこんにちわの挨拶。



☆おつかれさまでしたは大きな声で。

(株)北関東マツダ 高萩店  
NPO法人 ひと・まちねっとわーく



## 「写真しぐさ」

### 《活動のめあて》

私たち協会は、写真の研修をするとともに、人権教育の啓発を進めています。

そして、写真を愛する人たちのモラルを一層高めようと、新たに「写真しぐさ」を加えて活動してきました。

写真の撮影に興味関心のある人が急増し、観光地はもちろん、いたるところでその光景を目にします。大いに結構なことですが、中には他の観光客の迷惑になったり、ルールを無視する行動に出ることも目に付くようになってきているのも事実です。私たち写真愛好家協会は、少しでも本当に写真を愛する心を持ってほしいと思い、運動を進めています。

人権教育とモラルの向上の「写真しぐさ」は、相手を尊重し、思いやりと優しさを大切にする心が根底にあります。

これまで活動してきて、多くの方々の協力と支援をいただき、少しずつ成果が見られるようになりました。研修会にもたくさんの参加をいただき感謝しております。

### 《活動内容》

人権啓発資料と「茨城しぐさ」 …今こそ 現代「江戸しぐさ」を！…

各種人権教育研修会において「江戸しぐさ」の解説・普及活動に取り組んでいる。

特に、写真活動を通して取り組む「茨城しぐさ」を積極的に取り入れて、マナーの向上を図っている。

研修会は、①ビデオ視聴（老いを生きる）、②講話（講師：植竹 紫芳氏）で、市民センターや公民館で年間8回の学習会です。



研修会風景

### ＝10の重点項目＝

- ①時どろぼう（時間を守る）
- ②心言葉（気持ちを心に表わす）
- ③もったい大事（物の形のあるかぎり大切に）
- ④即実行
- ⑤逆らいしぐさ（逆らったら最後まで自己責任 忠告の善意に思いやる心を）
- ⑥結界わかまえ（身の程知らずではなく、相手を尊重する）
- ⑦衰運招くしぐさ（自分を誇示しようとするしぐさは忌み嫌われ、体にも悪い）
- ⑧話し上手は聞き上手（話は自分中心、相手の話はいい加減に聞く人が多い）
- ⑨意気合いしぐさ（なんでも意気が合わないまとまらないもの）
- ⑩夜明けの行灯（暗いときは明かりをほしがすが、明るくなると…?）



# 「茨城しぐさ」運動活動協力校・団体一覧

(順不同)

- 1 常陸大宮市 聖愛保育園&聖慈保育園……………「おさなごしぐさ」
- 2 つくば市立谷田部東中学校生徒会……………「谷東しぐさ」
- 3 行方地区交通安全母の会連合会……………「交通安全しぐさ」
- 4 常陸大宮市 中心商店街活性化プロジェクトあきない組  
……………「あきないしぐさ」
- 5 高萩市ネットワーク「こころ」……………「和みしぐさ」
- 6 小美玉市立下吉影小学校……………「下吉しぐさ」
- 7 那珂市立第二中学校……………「二中しぐさ」
- 8 笠間市立笠間中学校……………「笠中しぐさ」
- 9 水戸女子高等学校……………「水戸女子 style ~らしさとしぐさ~」
- 10 高萩市ネットワーク「こころ」……………「和みしぐさ」
- 11 (株)北関東マツダ 高萩店……………「あいさつしぐさ」
- 12 茨城県生活学校連絡会……………「もったいないしぐさ」
- 13 茨城県写真愛好家協会……………「写真しぐさ」

## あとがき

さまざまなメディアを通して流れてくる情報は、「いじめ」であったり「殺人事件」であったりと暗い話ばかりです。

江戸時代の庶民生活を解説した本によれば、身分制度という厳然とした厳しさはあったものの、「共助」の精神が行き届いており、おおらかに生きていたようです。

江戸庶民の共助しぐさを参考に、現代に「助け合い、相手の立場を尊重できる人と環境を作り上げていきたい」と考え、私たちNPO法人ひと・まちねっとわーくは「茨城しぐさ運動」を提唱し、推進しております。

多くの学校や団体にご協力いただいておりますが、今以上に「通ってよかった学校」「勤めてよかった会社」「参加してよかった組織」「住んでよかった地域」作りのために、「茨城しぐさ運動」への取り組みをお願いいたしたく、手引きを作成しましたのでご活用いただければ幸いです。

# ～伝えたい、思いやりの心～

## 🌻 小学校で



片付けしぐさ

## 🌻 中学校・高校で



ボランティアしぐさ

## 🌻 幼稚園・保育所で



仲良ししぐさ

人への気配り、思いやり、心配りを  
態度や行動にあらわしたのが【しぐさ】です

## 🌻 地域で



見守りしぐさ

## 🌻 職場で



あきないしぐさ

## 🌻 家庭で



ありがとうしぐさ

【茨城しぐさ】が広がれば…  
人の心もつながって  
いばらき大好き！そんな人がきつとふえるはず



NPO法人 ひと・まちねっとわーく  
〒310-0034 水戸市緑町3-5-35  
茨城県保健衛生会館別館

TEL・FAX 029-233-5200  
E-mail info@hito-machi.net  
HP <http://hito-machi.net/>